

# 長生苑ネットワーク



『一新した1フロア家具』

■ 『長生苑全面リニューアル完了』

長生苑全面リニューアル改修工事が予定通り六月に終わりました。そして施設のテーブル、椅子の更新を実施しました。一階フロアのデイケアルームのテーブルと椅子、ロビーの応接セット、二階の食堂のテーブルと椅子、二、五階の談話コーナーのソファと各エレベーター前のベンチを一新しました。ぜひ、一度施設を見学に来てください。デイケアのご利用者様に椅子の座り心地をお尋ねすると、『係長から課長になった気分やね!』とお褒めの言葉を頂きました。



『ご家族様からも好評』

そして、面会に来られたご家族様から、ロビーに入られた途端、ビックリされて『まるでホテルみたいやね!』と感嘆の声を頂きました。食堂でご入所者様に感想をお聞きすると『レストランに居るみたい』とお喜びになられていました。昨年末からの一連の改修工事でもこれで無事落着きました。期間中、ご利用者様には大変ご迷惑をお掛けしました。今後とも職員一同頑張りますので何卒よろしくお願致します。

事務長 宮田 潔



『真剣勝負! 綱引き』



『紅組勝利のピース!』

■ 『長生苑運動会開催』

六月二十五日(土)梅雨の季節も中ごろに入り、雨と共に確かな夏の訪れを感じる日、長生苑の運動会が開催されました。今回対決するのは二・三階の紅組と、四・五階の藍(すみれ)組です。選手宣誓を終え、準備体操のゲストには謎の大和撫子さんが登場! 最初の競技、スリッパ飛ばしは紅組の勝利でした。障害物リレー、借り物競争では職員とご入所者様が協力して盛り上がりました。また近年の恒例競技である職員によるイス取りゲームの女性の部では、謎の大和撫子さんの奮闘空しく介護職の南郷さんが勝利を収め、男性の部では白熱した戦いの結果、城本次長の三連覇という結果となりました。そして対決の結果は紅組の勝利! 来年の開催が楽しみです。

介護 中川 昌弥



『謎の大和撫子、一体何者! ?』



## 『熱中症から身体を守ろう』



今年の夏は特に暑くなりそうです。生活環境や社会の変化に伴って近年のニユースをはじめ、様々な場面で熱中症の話題を見聞きするようになりました。

熱中症を引き起こす条件は以下の要因『環境』と『身体』によるものと考えられます。まず『環境』要因は、炎天下の屋内外で気温や湿度が高い状態にさらされるなど、熱がこもりやすい状態に置かれてしまうことです。

『身体』要因は、激しい運動や労働によって急激に著しい熱が生じてしまったり、体力の低下が原因となっており、暑さを増した環境に十分対応できないことなどです。これらの結果として、熱中症を引き起こす可能性があります。

熱中症を予防するには、  
○無理をしない。日陰などを利用して徐々に身体を暑さに慣らす。  
○室内でも温度に注意し、エ



エアコンなどを使用して適温に保つ。  
○体調の悪い時には、水分補給と休息など特に注意する。

いつでも、どこでも、誰でもこういった条件次第で熱中症にかかる危険性があります。しかし普段から気をつける事で、ある程度防ぐ事が出来ます。

暑さに負けない身体作りを意識して定期的な運動を行なうなど、日々の生活の中で工夫をしましょう。

そして意識して適度な水分、塩分の補給をし、こまめに休憩をとるようにしましょう。



看護 久保 まり子

## 『施設のおいしいメニュー』

- 平成二十八年七月
- 七夕特別食
- ・五目寿司
- ・青菜と湯葉筍の煮浸し
- ・七夕素麺・七夕ゼリー



『食べてしまうのがもったいない!』

## 『入所・短期入所・通所 利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきまして、速やかにご案内できる状態となっております。六月末にリニューアル工事を完了致しました。また通所リハビリテーション(デイケア)につきましては、平成二十七年九月から祝祭日も営業致しております。

その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせ願います。  
長生苑ホームページにつきましても、ご参照願います。  
入所・短期入所担当 支援相談員 城本・南地  
通所リハビリテーション(デイケア)担当 住岡・清水

編集後記 全面リニューアルという大工事も全て完了しました。強い夏の日差しを感じる毎日です。暑さ対策に注意して夏バテしないよう頑張りましょう!(M)  
発行 医療法人西浦会  
介護老人保健施設 長生苑  
Tel 06・6908・7770

ホームページアドレス  
<http://www.cyoseien.jp>



『新しくなったテーブルと椅子』

デイケアのリニューアルも全て完了しました。暑い夏がやってまいりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？  
デイケアでは一年を通じて様々なイベントを行っており、イベントや行事は季節感を感じるきっかけになり普段とは違った楽しい時間を過ごす事が出来ます。  
先日も七夕の飾り付けを皆様と共にを行いました。ご利用者様による手作りの七夕飾りを笹に飾り、短冊に自分の名前と願い事を書いて頂きました。  
あるご利用者様は『阪神タイ



『願いが叶いますように』

ガース優勝！』またある方は『毎日おいしいご飯が食べられますように』と願い事も様々ですが、一番多い願い事は健康に関する事でした。  
当日は織姫と彦星に伝わるように心をこめて『たなばたさま』を熱唱。  
本当に願い事を叶えてくれるといいですね！  
八月には、夏祭りを今年も開催いたします。  
夏祭りと言えば『縁日』という事で、射的やヨーヨー釣りなどをはじめ皆様に楽しんで頂けるよう、様々な企画をご用意致しております。  
是非楽しみにして下さいます。  
デイケア 山崎 美和



### 『デイケア便り』



『板前さんに来て頂きました』

五月二十七日(金)長生苑でお寿司バイキングを実施しました。  
この日は心おきなく好みの寿司ネタを好きなだけ食べられることもあって、皆さま朝から待ちわびている様子。中には『施設でお寿司が食べられるとは思っていませんでした！』と興奮を隠せない方もいらっしゃいました。  
食堂に簡易寿司カウンターを設置して寿司職人が握る手さばきを間近で見られる事もあって、皆さまの目が輝いておられました。  
次から次へとお寿司が握られていく様子は見事なものでこ



『色鮮やかなお寿司に感激！』

入所者様のお腹をどんどん満たしていきましました。  
『久しぶりに生の魚を食べることができて感激した』『お寿司が食べたいとお願したかいかがあった。実現してくれてありがとう』と喜びを言葉に表してくださる方もいました。  
今回の様にご入所者様との日ごとの会話やアンケート調査を行うなどして皆さまの希望を取り入れ、長生苑での食事を喜んで頂けるように努めていきたいと考えておりますので今後ともよろしくお願いたします。  
管理栄養士 長田 順子



### 『お寿司バイキング実施』



### 『職員投稿 中庭で巣立った3羽の椋鳥』



『暖かそうな立派な巣です』

六月初旬、施設の中庭の木に二羽の椋鳥が小さな巣を作りました。  
その様子が二階の窓から見え、ご入所者様や職員達の間でも話題となっておりました。  
ある日そこへ三個の卵が産まれ、数日後には孵化し、親鳥が雛鳥に餌を運ぶ姿が注目を浴びるようになりました。  
観察すると、雌鳥が餌を与えている間、雄鳥は近くの木の上で見張りをしており、夫婦で懸命に子育てをする姿が感動的でした。  
しかしある日雛が一羽、中庭の方へ落下してしまいました。親鳥は鳴き声をあげ付近を飛び回



『大きくなって来年もまた来てね！』

っており、雛はもう助からないと思いき、みんなで悲しみました。  
しかし翌朝、よく見ると落下した雛と一緒に残りの二羽も巣を出て下の木に居ることに気付きました。落下したのではなく実は巣立ちだったのでした。  
巣立ってからの子育ての様子は一階フロアから見ることができました。親鳥が見守る中で、小鳥が飛ぶ練習をしている姿がとても愛らしく思えました。  
本当に巣立ち、中庭では姿を見ることが出来なくなりましたが、『また来年も小鳥達が来てくれますように』と七夕の短冊にご入所者様と一緒に願いを込めました。  
事務 宮田 潔

### 『委員会活動紹介 接遇委員会』

### 『接遇委員会』



こんにちは！  
平成二十八年年度接遇委員会、委員長の服部と申します。  
『接遇』とは、態度・言葉遣い・もてなしを含む広い意味の待遇の事を言います。  
当委員会は、ご入所者様が当苑で快適に過ごして頂くため、我々職員は、どのように接すれば良いのかなどを議論し活動しています。  
今年度のテーマは『あいさつ』としていきます。

とに集計し結果を発表しています。  
結果を知る事で自分を見つめ直すいい機会ではないかと考えております。  
また、外部研修会や講習会で得られた知識を活用していければと思っております。  
ご家族の皆様方より、何かご意見・感じた事がございましたらお気軽に職員にお声掛けして下さい。  
接遇委員長 服部 千尋

『あいさつ』といっても誰にでもでき、簡単なものと思われるがちですが、口調・表情・目線等、細かなしぐさで第一印象も変わり、日常のコミュニケーションの場において一番大切なことです。  
職員一人一人の接遇意識の向上を促進し、明るい施設作りを全職員で守っていければと思っております。  
全職員に接遇に対する意識を持ってもらうために、業務中の態度・言葉遣いとテーマを替え、定期的に配布し回答頂いています。  
また、そのアンケートを部署ご



『接遇委員会メンバー』